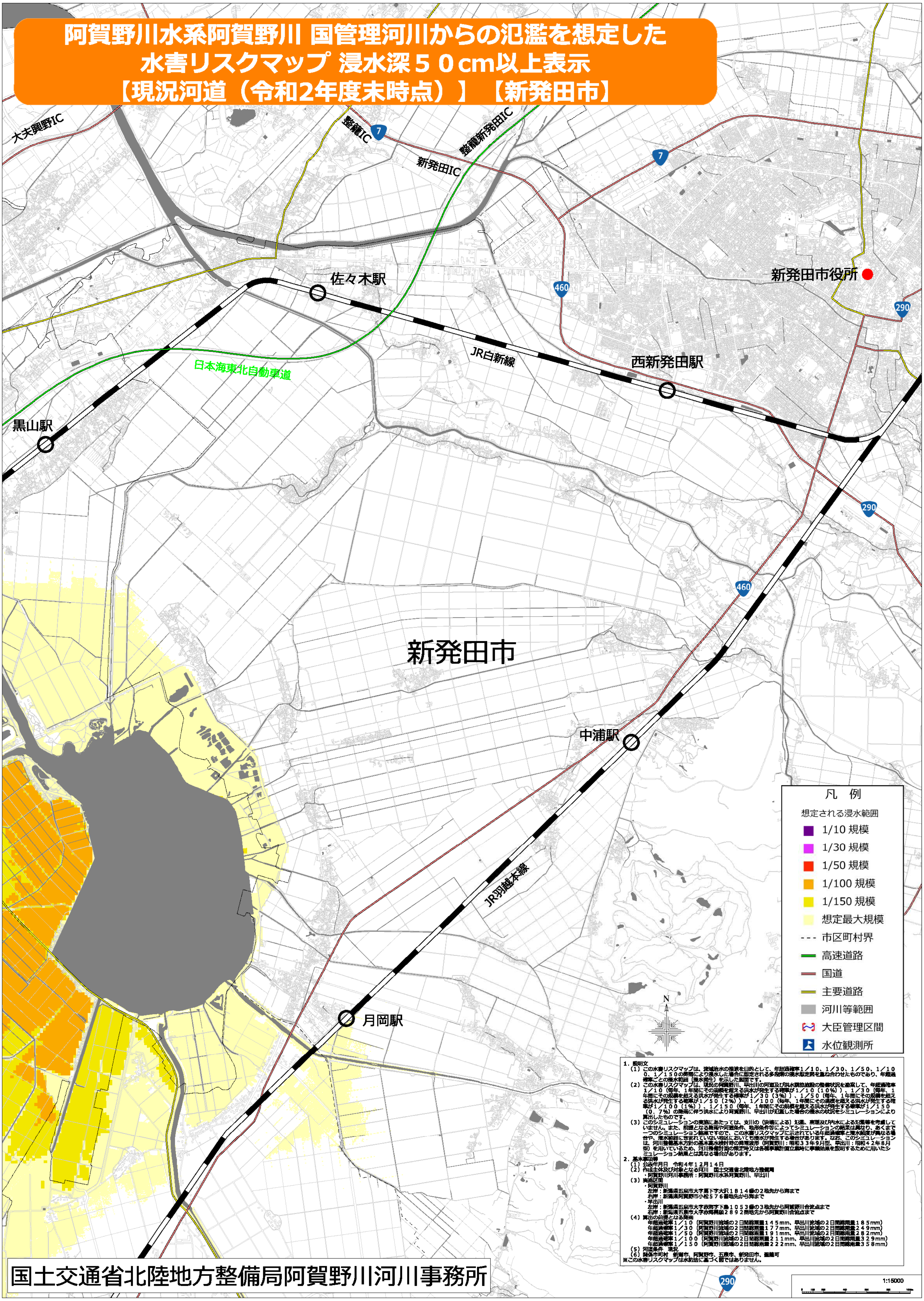
阿賀野川水系阿賀野川 国管理河川からの氾濫を想定した水害リスクマップ 浸水深５０cm以上表示【現況河道（令和2年度末時点）】【新発田市】


大夫興野IC
聖籠IC
7
聖籠新発田IC
新発田IC
7
佐々木駅
460
新発田市役所
290
JR白新線
西新発田駅
日本海東北自動車道
黒山駅
290
460
新発田市
中浦駅
JR羽越本線
月岡駅
N
290
1:15000
凡　例
想定される浸水範囲
1/10 規模
1/30 規模
1/50 規模
1/100 規模
1/150 規模
想定最大規模
市区町村界
高速道路
国道
主要道路
河川等範囲
大臣管理区間
水位観測所

1．説明文

（1）この水害リスクマップは、流域治水の推進を目的として、年超過確率１／１０、１／３０、１／５０、１／１００、１／１５０の降雨により浸水した場合に想定される多段階の浸水想定図を重ね合わせたものであり、年超過確率ごとの浸水範囲（浸水発生）を示した図面です。

（2）この水害リスクマップは、現況の阿賀野川、早出川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率１／１０（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が１／１０（１０%））、１／３０（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が１／３０（３%））、１／５０（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が１／５０（２%））、１／１００（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が１／１００（１%））、１／１５０（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が１／１５０（０．７%）の降雨に伴う洪水により阿賀野川、早出川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。

（3）このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この水害リスクマップに示されている年超過確率と浸水頻度が異なる場合や、浸水範囲に含まれていない地区においても浸水が発生する場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形（阿賀野川：昭和３３年９月型、早出川：昭和４２年８月型）を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

2．基本事項等

（1）公表年月日　令和４年１２月１４日

（2）作成主体及び対象となる河川　国土交通省北陸地方整備局
　・阿賀野川河川事務所：阿賀野川水系阿賀野川、早出川

（3）実施区間
　・阿賀野川
　　左岸：新潟県五泉市大字馬下字大沢１８１４番の２地先から海まで
　　右岸：新潟県阿賀野市小松５７６番地先から海まで
　・早出川
　　左岸：新潟県五泉市大字赤海字下島１０５３番の３地先から阿賀野川合流点まで
　　右岸：新潟県五泉市大字赤海善願２８９２番地先から阿賀野川合流点まで

（4）算出の前提となる降雨
　年超過確率１／１０（阿賀野川流域の２日間総雨量１４５mm、早出川流域の２日間総雨量１８５mm）
　年超過確率１／３０（阿賀野川流域の２日間総雨量１７７mm、早出川流域の２日間総雨量２４９mm）
　年超過確率１／５０（阿賀野川流域の２日間総雨量１９１mm、早出川流域の２日間総雨量２８２mm）
　年超過確率１／１００（阿賀野川流域の２日間総雨量２１１mm、早出川流域の２日間総雨量３２９mm）
　年超過確率１／１５０（阿賀野川流域の２日間総雨量２２２mm、早出川流域の２日間総雨量３５８mm）

（5）河道条件　現況

（6）関係市町村　新潟市、阿賀野市、五泉市、新発田市、聖籠町

※この水害リスクマップは水防法に基づく図ではありません。

国土交通省北陸地方整備局阿賀野川河川事務所